



# KEIKYU BUSINESS REPORT

第100期 第2四半期 連結累計期間報告

2020年4月1日～2020年9月30日

京浜急行電鉄株式会社 証券コード 9006

## CONTENTS

02. トップメッセージ 04. 連結決算ハイライト 05. セグメント情報  
06. トピックス 10. 株主優待制度のご案内 11. 株主プレミアムイベント



## トップメッセージ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第100期 第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の事業の概況をまとめ、「KEIKYU BUSINESS REPORT」としてお届けいたします。

当第2四半期の業績は、新型コロナウイルス感染症の影響が甚大であった結果、前年同期に比べて大幅な減収・減益となりました。このような厳しい事業環境に鑑み、誠に遺憾ながら今期中間配当金につきましては無配とさせていただきます。株主の皆様には、深くお詫び申し上げます。

今後も、新型コロナウイルス感染症の影響が続くことが予想されますが、当社グループでは、ライフラインを担う企業集団としての責任を全うすべく、すべての事業において安全・安心の確保を最優先に、感染防止策を講じてまいります。また、コロナ禍における事業環境の変化に対応すべく、新たな施策を積極的に進めるとともに、抜本的な構造改革を行うことにより、この困難を乗り越え、早期の業績回復に努めてまいります。

株主の皆様におかれましても、このような状況下ではございますが、引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

京浜急行電鉄株式会社  
取締役社長

原田 一之



## ▶▶ 第100期第2四半期連結決算の概要

当第2四半期連結累計期間は、交通事業およびレジャー・サービス事業を中心に、新型コロナウイルス感染症の影響が甚大であったため、営業収益は1,030億1千4百万円(前年同期比37.7%減)、営業損失は129億4千1百万円(前年同期は

営業利益217億8百万円)、経常損失は137億2千6百万円(前年同期は経常利益203億9千5百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は182億9千9百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益137億5千1百万円)となりました。

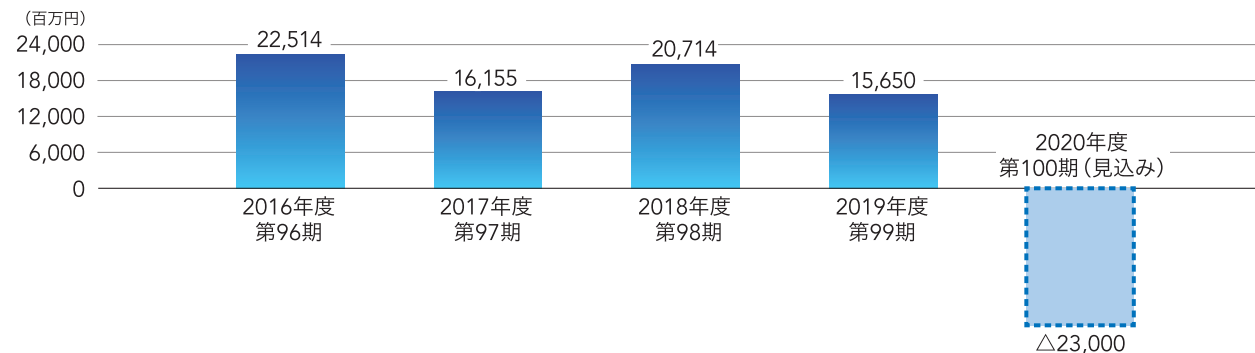
## ▶▶ 第100期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の見通し

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、交通事業、不動産事業およびレジャー・サービス事業の需要回復が当初計画(2020年8月7日公表)より鈍化していることに鑑み、修正しております。

営業収益は2,415億円(前回予想比5.3%減)、営業損失は183億円(前回予想は営業損失155億円)、

経常損失は210億円(前回予想は経常損失180億円)を見込んでおります。また、シナガワ グースを2021年3月末に閉館し順次解体に着手することを決定したことに伴い特別損失を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純損失は230億円(前回予想は親会社株主に帰属する当期純損失150億円)を見込んでおります。

### 親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)の推移



## ▶▶ 株主還元について

当第2四半期は、新型コロナウイルス感染症の影響で多額の四半期純損失を計上しており、通期の業績も非常に厳しい見通しであるため、誠に遺憾

ながら、中間配当金を無配とさせていただきます。なお、期末配当金につきましては、財務状況等を勘案して1株あたり5円とする予定です。

# ▶ 連結決算ハイライト 第100期 第2四半期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)

## 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期末	前期末
資産合計	908,349	888,412
負債合計	661,947	620,756
純資産合計	246,401	267,655

### ●資産の部

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を踏まえ、流動性資金確保のための借入等に伴う現金及び預金の増加などにより、前期末と比べ199億3千6百万円増加しました。

### ●負債の部

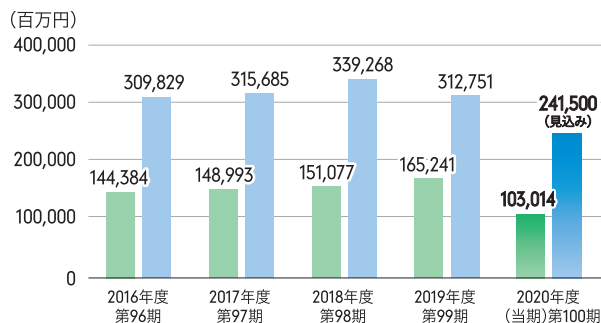
支払手形及び買掛金の減少はありましたが、有利子負債の増加などにより、前期末と比べ411億9千1百万円増加しました。

### ●純資産の部

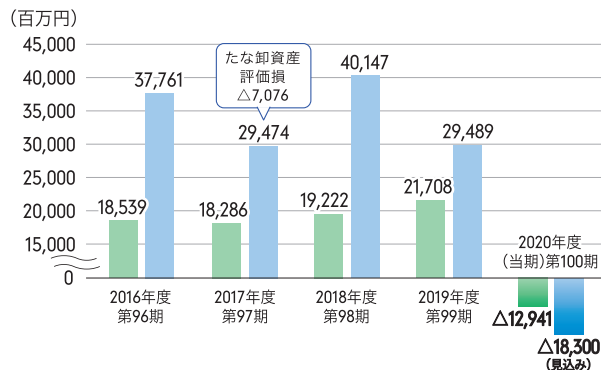
親会社株主に帰属する四半期純損失の計上などにより、前期末と比べ212億5千4百万円減少しました。

## 業績等の推移 ■ 第2四半期(累計) ■ 通期

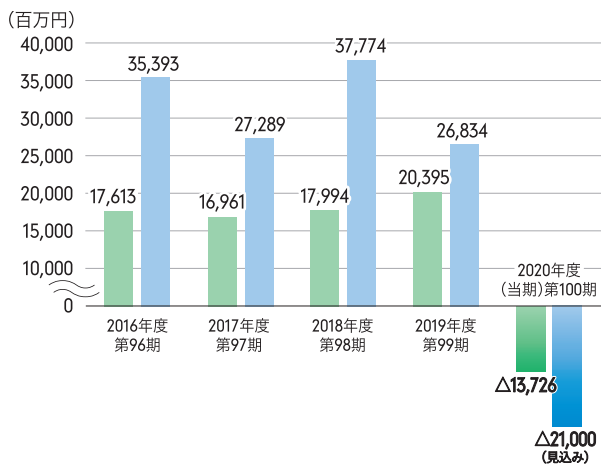
### 営業収益



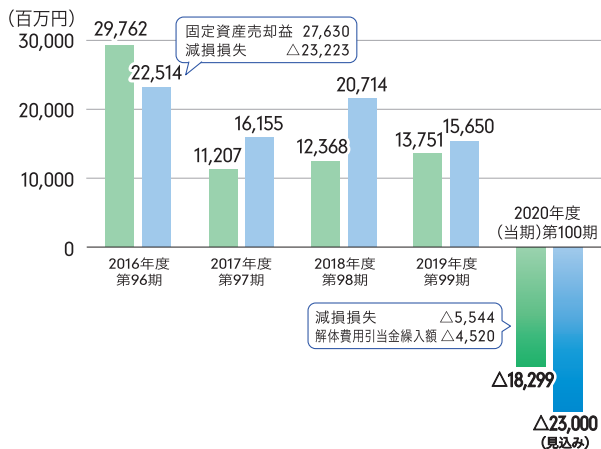
### 営業利益 又は 営業損失 (△)



### 経常利益 又は 経常損失 (△)



### 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 又は 当期純損失 (△)





## セグメント情報

### 交通事業



営業収益

**372億円**

(前年同期比 41.8%減)

営業損失

**△120億円**

(前年同期:営業利益117億円)

- 鉄道事業およびバス事業では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出の自粛や航空旅客の減少等の影響を受け、輸送人員が大幅に減少したことなどにより減収となりました。

### 流通事業



営業収益

**416億円**

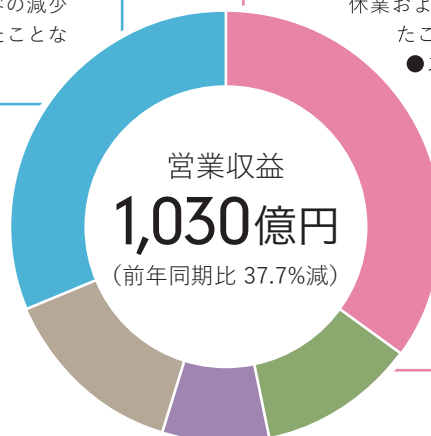
(前年同期比 17.7%減)

営業損失

**△1億円**

(前年同期:営業利益13億円)

- 百貨店業では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う臨時休業および営業時間短縮の影響を受け、客数が減少したことなどにより減収となりました。
- スーパーマーケット業では、内食需要の増加や新店開業の影響はあったものの、店舗の閉店や耐震補強工事に伴うテナント休業などにより、減収となりました。
- コンビニエンスストア・物品販売業では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う鉄道の輸送人員の減少、臨時休業および営業時間短縮の影響を受け、駅ナカ店舗を中心に客数が減少したことなどにより減収となりました。



### その他



営業収益

**167億円**

(前年同期比 28.5%減)

営業利益

**3億円**

(前年同期比 58.6%減)

- 京急建設(株)は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う工期の延長などにより減収となりました。

### レジャー・サービス事業



営業収益

**95億円**

(前年同期比 51.5%減)

営業損失

**△24億円**

(前年同期:営業利益37億円)

- ビジネスホテル業では、京急E Xホテル・京急E Xインは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う宿泊客の減少により減収となりました。
- レジャー関連施設業では、京急開発(株)は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休業要請を受け、一部施設において臨時休業したことなどにより減収となりました。

### 不動産事業



営業収益

**141億円**

(前年同期比 54.0%減)

営業利益

**14億円**

(前年同期比 68.0%減)

- 不動産販売業では、前期の大型分譲マンション引渡しの反動などにより減収となりました。
- 不動産賃貸業では、品川駅周辺開発事業の進捗に伴い一部賃貸ビルにおいて店舗の営業が終了したほか、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う店舗休業等の影響を受け、賃料収入が減少したことなどにより減収となりました。

# 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止の取り組み

京急グループは、社会インフラを担う責務を強く認識し、安全・安心の確保を最優先として、次のような取り組みを通じて、グループ全体で新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいます。

## 交通事業

### ▶ 鉄道

5分程度で車内空気が入れ替わる外気導入空調での車内換気や、車庫線ではすべてのドアを開放して換気を行っています。手すり、つり革、窓枠、座席シート、空調フィルター等には抗ウイルス・抗菌コーティングを施し、定期的に消毒液による清掃も実施しています。また、お客さまにも咳エチケットや手洗いなどの感染予防のほか、ラッシュ時間帯を避けたオフピーク乗車へのご協力をお願いしています。



上：車内消毒作業／左下：駅設備消毒作業／右下：改札窓口に設置したシート

### ▶ バス



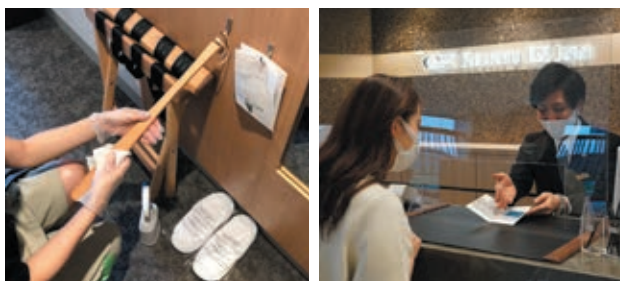
上：最前列の座席使用中止  
上左：運転席付近でのビニールカーテン設置／上右：光触媒噴霧作業

最前列の座席使用中止などにより、お客さまと運転士とのソーシャルディスタンスの確保に努めているほか、運転席付近にはビニールカーテンを設置し、飛沫感染を防止しています。また、車内は抗ウイルス・抗菌効果のある光触媒噴霧を施し、空調などによる換気も行っています。

## ▶ 京急イーエックスインホテルグループ

客室では窓の開放や換気設備による定期的な換気を行っているほか、客室やアメニティ、館内共用部などお客さまの手が触れる箇所の消毒を徹底しています。フロントにはアクリルパネルを設置し、金銭授受には釣銭トレーを使用しています。また、クレジットカードの操作はお客さまご自身に行っていただくことで、接触機会を減らしています。

さらに、神奈川県と締結している「SDGs推進に係わる連携と協力に関する協定」の一環として、「京急 EXイン 京急川崎駅前」と「京急 EXイン 横浜駅東口」の2館において、2020年6月3日から7月15日まで新型コロナウイルス感染症対策の最前線に立つ県内の医療従事者を対象として宿泊を無償提供しました。



上左：客室備品の消毒／上右：フロントに設置したアクリルパネル  
下左：「京急 EXイン 京急川崎駅前」外観／下右：「京急 EXイン 横浜駅東口」客室

## ▶ 観音崎京急ホテル

レストラン<sup>はまゆう</sup>浜木綿にて、「New Style ランチビュッフェ」を提供しています。アクリル製フードカバー内に陳列した料理を、マスクとフェイスシールドを着用したホテルスタッフがお客さまのご希望に合わせた量で取り分けています。また、テイクアウトでもお楽しみいただけるよう、ランチビュッフェの料理の詰め合わせも販売しております。



「New Style ランチビュッフェ」

### 流通事業

## ▶ 京急百貨店・ウィング ▶ 京急ストア・もとまちユニオン

店内各所にアルコール消毒液を設置しているほか、レジ周辺では飛沫感染防止のための透明シートを設置しています。また、金銭授受には釣銭トレーを使用することで接触機会を減らしています。さらに、お客さまには少人数でのご来店や、会計をお待ちになる際のお客さま同士の間隔の確保をお願いしています。



京急百貨店5階子ども服売場「けいぎゅん」透明シート 京急ストア 釣銭トレーの使用

京急グループは、お客さまに安心してご利用いただけるよう、引き続きグループ一丸となって感染拡大防止に取り組んでいきます。





## 品川駅周辺の まちづくり推進

- ▶ 日本の玄関口となる国際交流拠点の実現に向け、トヨタ自動車(株)と共同でまちづくりを推進



品川駅西口地区に建設予定の複合施設(イメージ)

### 当社開発ビジョン

#### 品川の顔となるまちづくり

品川駅の目の前という抜群の好立地を活かし、次の100年に向けた顔となるまちづくりを行う

#### 沿線にシナジー効果を波及させるまちづくり

沿線各地と品川をさらに強固に連携させ、沿線の魅力や特性を引き出し、沿線全体の価値が向上するまちづくりを行う

#### 交通結節点を活かした新たな交流を生み出すまちづくり

一大交通結節点となる品川で情報発信・集積から交流・共創へとつながるまちづくりを行う

品川駅西口地区の現シナガワ グース敷地においては、将来の京急グループの持続的成長を牽引し、フラッグシップとなる新たな開発計画を進めています。日本有数の交通結節点であり、豊かな自然環境が残る優れた立地特性を活かし、国内外のグローバル企業や国際水準の会議・ホテルを誘致し、世界から人材や企業が集う、日本の玄関口にふさわしい国際交流拠点を目指します。2020年4月、トヨタ自動車(株)を共同事業者として迎える協定を締結し、連携して品川の発展に向けたまちづくりを推進します。今後は、新たな生活様式や社会的な価値観の変化への対応にも取り組み、品川を起点に沿線の価値向上に繋げていきます。

また、品川駅は、泉岳寺駅～新馬場駅間の連続立体交差事業により、当社線品川駅のホームをJR線と同じ地レベルに配置し、2面4線化することで利便性の向上および空港アクセスの強化を図るとともに、3か所の踏切を除却します。品川駅の地平化にあわせて東西自由通路を延伸させることで、国道15号を越えて西口地区へとつながる歩行者ネットワークを構築し、乗り換えの利便性や安全性が向上した魅力的な駅への再編に取り組みます。



## 横浜市役所内 商業施設の運営

### ▶「ラクシス フロント」の開業

2020年8月、当社が運営事業者として横浜市とともにプロデュースした商業施設「LUXS FRONT(ラクシス フロント)」がグランドオープンしました。

同施設は、移転した横浜市役所の低層部に位置しており、コンビニエンスストアやドラッグストアなど利便性・実用性の高い5つのショップに加え、横浜発祥・地産地消をテーマに、「もとまちユニオン フードホール」や、バラエティ豊かな飲食店、横浜みやげを中心に扱うショップなど計19店舗が出店しています。

歴史ある港町である横浜の伝統や文化を受け継ぎながら、現在の横浜が生んだ食や文化を積極的に発信する拠点として、また、地域の方々が集う付加価値の高いパブリックスペースとして、横浜エリアの活性化に寄与していきます。



「もとまちユニオン フードホール」



「横浜市役所」外観



「ラクシス フロント」位置図

みなとみらい線「馬車道駅」  
1C出口直結  
JR・市営地下鉄「桜木町駅」  
徒歩3分

## 株主優待制度のご案内

### ●京急グループ施設株主優待割引券のほか、株式数に応じて

電車・バス全線きっぷやホテル宿泊券等が選択できる株主優待制度を設けています。

ご所有株式数	基準日	電車・バス全線きっぷ	京急EXホテル・京急EXイン 無料宿泊券(シングル)	電車全線バス	バス全線バス
100株以上 200株未満	9月末	-	-	-	-
	3月末	2枚(注)	-	-	-
200株以上 500株未満	9月末	2枚	-	-	-
	3月末	2枚	-	-	-
500株以上 1,500株未満	9月末	4枚	-	-	-
	3月末	4枚	-	-	-
1,500株以上 2,500株未満	9月末	8枚	-	-	-
	3月末	8枚	-	-	-

(注)毎年3月31日の基準日時時点の株主様に限り年1回発行(毎年5月中旬に発送)

### いずれか1つ選択

ご所有株式数	基準日	電車・バス全線きっぷ	京急EXホテル・京急EXイン 無料宿泊券(シングル)	電車全線バス	バス全線バス
2,500株以上 5,000株未満	9月末	15枚	1枚	-	-
	3月末	15枚	1枚	-	-
5,000株以上 10,000株未満	9月末	30枚	2枚	-	-
	3月末	30枚	2枚	-	-
10,000株以上 15,000株未満	9月末	60枚	4枚	-	-
	3月末	60枚	4枚	-	-

### いずれか1つ選択

ご所有株式数	基準日	電車・バス全線きっぷ	京急EXホテル・京急EXイン 無料宿泊券(シングル)	電車全線バス	バス全線バス
15,000株以上 22,500株未満	9月末	90枚	6枚	1枚	-
	3月末	90枚	6枚	1枚	-
22,500株以上 30,000株未満	9月末	135枚	6枚	1枚	1枚
	3月末	135枚	6枚	1枚	1枚
30,000株以上	9月末	180枚	6枚	電車・バス共通全線バス 1枚	
	3月末	180枚	6枚	電車・バス共通全線バス 1枚	

※電車・バス全線きっぷは、当社電車全線および当社グループ(京浜急行バス、川崎鶴見臨港バス)の一般路線バス全線にご乗車いただけます。  
(空港リムジンバスは、横浜駅(YCAT)・横浜駅西口～羽田空港線のみご利用になれます。)

※株主優待の詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

### 京急グループ施設株主優待割引券(年2回) 100株以上ご所有のすべての株主様

京急EXホテル・京急EXイン	割引券	枚数
	100株以上500株未満	半期に2枚
	500株以上	半期に4枚
スタンダードプランから1,000円割引		

京急ストア・もたちユニオン	割引券	枚数
	100株以上500株未満	半期に20枚
	500株以上	半期に40枚
50円割引 (1,000円以上(税込)のお買い上げごとに1枚)		

セブン-イレブン	割引券	枚数
	100株以上500株未満	半期に1枚
	500株以上	半期に2枚
コーヒー(ラージサイズ) 1杯無料		

さらに3年以上継続の場合

電車・バス全線きっぷ	枚数	電車・バス全線きっぷ	枚数
15枚	15枚	15枚	15枚
15枚	15枚	15枚	15枚
15枚	15枚	15枚	15枚
15枚	15枚	15枚	15枚
15枚	15枚	15枚	15枚

### 単元未満株式の買取・買増制度、特別口座に関するお問い合わせは

株主名簿管理人・特別口座管理機関  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

〈営業時間〉平日 9:00～17:00  **0120-782-031**

### 当社株主優待等に関するお問い合わせは

京急ご案内センター

〈営業時間〉※営業時間は変更となる場合がございます。  
平日 9:00～19:00  
土・日・祝日 9:00～17:00  
ハロー・ハロー



京急ご案内センター

**03-5789-8686** または **045-225-9696**

## 株主プレミアムイベント 株主様に、当社および京急グループの事業内容へのご理解を一層深めていただくことを目的として、開催いたします。

※新型コロナウイルス感染症の拡大の状況によってはイベントを中止させていただく可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

# 大人の社会科見学 京急百貨店お仕事見学&発酵食品セミナー(九州編)



※写真はイメージです。

開催日時	2021年1月27日(水)
開催時間	13時30分～16時00分(予定)
募集人員	15組30名様
応募締切	2020年12月18日(金)消印有効
当選者へのご案内	2020年12月25日(金)発送予定

2021年に開店25周年を迎える京急百貨店において、普段見ることができないバックヤードの「放送室」「防災センター」などを見学していただけます。また、会員様限定の講座・教室を提供する京急百貨店の「コト」の交流拠点「COTONOWA(コトノワ)」のミニ講座として、九州の食を味わいながら食文化を学べる、「発酵食品セミナー」(九州編)を行います。(こちらは、2021年1月末に京急百貨店7階催事場にて開催予定の「大九州展」との連動企画です。)

### イベント参加申し込み方法

**応募資格** 2020年9月30日現在 株主の方

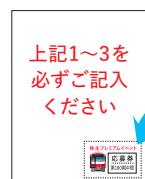
**応募方法** はがき・ウェブ

#### はがきで応募される方

本誌の応募券を貼り、以下の事項をすべてご記入のうえご応募ください。

1. 株主様の氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号
2. 同伴者の氏名(フリガナ)、年齢、株主様とのご関係
3. (同伴者が同居以外の場合のみ) 同伴者の郵便番号、住所、電話番号

#### 【はがき】



#### 【応募券】



ページ右下にあります

#### 【送付先】

〒220-8625  
京急電鉄  
総務部 統括課  
株主プレミアム  
イベント事務局

#### ウェブで応募される方

1. 「京急電鉄IR」でウェブ検索します。[京急電鉄IR](#) [検索](#)
2. 京急電鉄ウェブサイトの「IR情報」にアクセスします。
3. 応募ページに進んでいただき、ログインパスワード「9006」を入力してご応募ください。

#### ご注意

- ・お申し込みは、お一人様につき一回限りです。
- ・同伴者は株主の方でなくても結構です。
- ・現地集合・現地解散となります。
- ・参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただけます。
- ・応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。
- ・なお、当選者の発表は当選はがきの発送をもって代えさせていただきます。
- ・ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。

### 株主プレミアムイベント



応募券  
第100期中間



● 商号	京浜急行電鉄株式会社 (証券コード 9006) Keikyu Corporation	● 設立	1898年2月25日(前身の大師電気鉄道の設立) 1948年6月1日(京浜急行電鉄の設立)
● 本社所在地	〒220-8625 横浜市西区高島1丁目2番8号	● グループ会社	48社(当社を含む)
		● 従業員数	9,222名(うち当社2,897名)

## 役員

取締役	取締役会長 (代表取締役)	石渡 恒夫	執行役員	社長執行役員	原田 一之
	取締役社長 (代表取締役)	原田 一之		副社長執行役員	小倉 俊幸
	取締役	小倉 俊幸		専務執行役員	道平 隆
	取締役	道平 隆		専務執行役員	本多 利明
	取締役	本多 利明		常務執行役員	浦辺 和夫
	取締役	浦辺 和夫		常務執行役員	渡辺 静義
	取締役	渡辺 静義		執行役員	川俣 幸宏
	取締役	川俣 幸宏		執行役員	平位 武
	取締役	佐藤 憲治		執行役員	佐藤 憲治
	取締役	友永 道子		執行役員	三原 弘之
	取締役 (社外)	寺島 剛紀		執行役員	金子 雄一
	取締役 (社外)	柿崎 環		執行役員	櫻井 和秀
	取締役 (社外)	柿崎 環		執行役員	竹谷 英樹
	監査役	森脇 朗			
常勤監査役 (社外)	廣川 雄一郎				
監査役 (社外)	末綱 隆				
監査役 (社外)	須藤 修				